

## 背景・目的

- 世界的に急速な普及の進展がみられるスマートフォンは、インターネット利用を前提としたPCレベルの高機能携帯電話であり、様々なアプリケーションをダウンロードして利用する場面が多い。
- PCと比較して利用者との接触時間も長いため、電話・メール等の利用履歴や電話帳データ、位置情報、アプリケーションの利用履歴など、利用者に関する幅広い情報がスマートフォンに蓄積。
- スマートフォンに蓄積された利用者情報をアプリケーション等が様々な形で収集・利用しており、アプリケーション等が収集した情報を第三者へ提供している場合もある。この情報の取り扱いについて利用者が十分認識できていない場合も多い。



スマートフォンにおける利用者情報が安心・安全な形で活用され、利便性の高いサービス提供につながるよう、諸外国の動向を含む現状と課題を把握し、利用者情報の取り扱いに関して必要な対応について検討。

## 検討事項

### ① スマートフォンに関する現状

- ・ スマートフォンの普及動向と将来展望（内外の動向）、スマートフォンの利用・サービス提供における諸特性 等

### ② 利用者の視点からみた課題と検討

- ・ 利用者情報の取扱いの在り方、利用者が知るべき情報と関係者による周知の在り方 等

### ③ 必要な対応

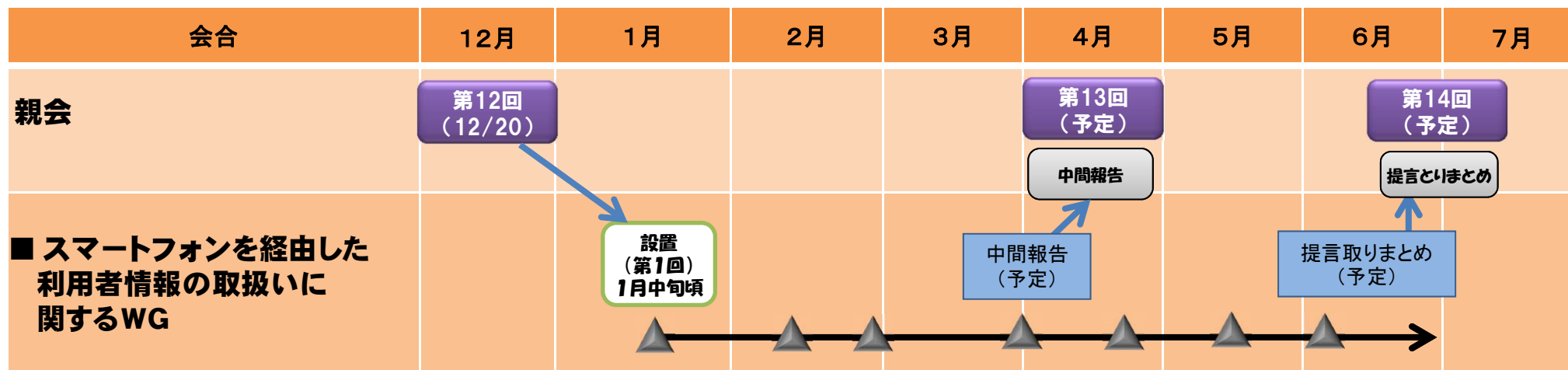
- ・ 望ましい利用者情報の取扱い、各主体における必要な取組の方向性、国際協調 等

## 検討スケジュール

別紙のとおり

# 利用者視点を踏まえたICTサービスに係る諸問題に関する研究会 スマートフォンを經由した利用者情報の取扱いに関するWG 検討スケジュール（案）

（別紙）



※1 親会及びWGの開催については、議論の状況に応じて柔軟に対応することとする。

※2 WGは、必要に応じて関係者からのヒアリングを行う。

※3 スマートフォン・クラウドセキュリティ研究会、安心ネットづくり促進協議会「スマートフォンにおける無線LAN及びアプリ経由のインターネット利用に関する作業部会」における検討とも相互に連携しつつ検討を進める予定。

・スマートフォン・クラウドセキュリティ研究会：本年12月中間取りまとめ、平成24年6月取りまとめ予定

・安心ネットづくり促進協議会「スマートフォンにおける無線LAN及びアプリ経由のインターネット利用に関する作業部会」：平成24年3月取りまとめ予定